

次代の社会を担う子供たちが健やかに生まれ育成される環境整備、働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備のため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 2025 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日

2. 当社の課題

- ・新システム導入による不具合もあり、2024 年度の時間外労働時間が急激に増加した。
- ・親の介護を必要とする社員の、働きやすい環境が整備されていない。

3. 対策

【目標 1.】業務改善を目的とした取り組みを実施し、タック導入前の 2023 年度よりも時間外労働時間を削減する。

【取り組み】

- 2025 年 2 月～各部署に合ったノー残業デー（各部署 2 日以上/月）の日にちを決める
- 2025 年 4 月～玄関のホワイトボードに各部署でノー残業デーの日にちを記入する。
- 2025 年 4 月～2026 年 3 月：所属長は各会議で進捗を報告する。
- 2026 年 3 月：2025 年度を振り返り、成果が見える化する。
- 2026 年 4 月～2028 年：未達成の部署はその原因を洗い出し、また達成できた部署も新たに目標を設定し次年度に向けて対策を考え、社員で共有する。

【目標 2.】介護中の労働者が仕事と生活との両立等を支援するための雇用環境の整備を行う。

【取り組み】

- 2025 年 4 月～：介護休暇に関する就業規則の見直し
- 2025 年 10 月～：就業規則の改正

【目標 3.】この地域に、より貢献できる企業を目指すことを目的とし、職場体験を実施する。

【取り組み】

- 2025 年 8 月～近隣の中学生職場体験の受け入れの準備を行う。
- 2025 年 10 月～中学校の職場体験実施。
- 2025 年 12 月：振り返りを行い、次年度にむけての計画を立てる。